

主催事業報告

経営革新力アップセミナー 秋田県よろず支援拠点事業 地域連携フォーラム

開催
内容

数多くの企業支援に携わってきた講師陣による支援事例の紹介と講演会・個別相談会を開催



“ 講演「人口減少時代に生き残るための『経営革新力』とは。」を開催 ”

8月30日、湯沢ロイヤルホテルを会場に、秋田県よろず支援拠点が「経営革新力アップセミナー」を開催。主に湯沢雄勝地区の企業・団体から28名が参加した。同拠点の支援事例の紹介後、M.Sコンサルティング代表 佐瀬氏((一社)秋田県中小企業診断協会 代表理事・会長)が「人口減少時代に生き残るための『経営革新力』とは。」をテーマに講演した。

講演会レポ

講師 M.Sコンサルティング 佐瀬 道則 代表

❖ 本当に向き合うべき問題は 「人口減少」なのかを問いかける



人口減少と高齢化の進行が著しい秋田では、今回の講演会のテーマに寄せる関心は高い。中小企業診断士

として県内外の企業のコンサルティングに携わる佐瀬氏は、「人口減少は、チャンス？ピンチ？」という問いかけで講演をスタート。ビジネスとして生き残るために大切な経営革新力について説いた。

「少子・高齢化現象」をネガティブに捉えるかポジティブに捉えるかで状況は大きく変わる。不確実な印象に振り回されずに、マーケティングによって経営革新を考え抜くことと不断の実行力の重要性を力説した。

人口減少という言葉を悲観的に捉えることなく、「一人でも多くのお客さまと繋がること」「自社製品の価値を正しく顧客に届けるための行動を起こし続けること」「自分たちのできる方法を積み上げていくこと」の大切さを伝えた。

参加者の声

(有)クリーンカンパニー 姉崎 喜代志 さん

❖ 事業の視点を変える大切さを実感

産廃処分・収集を主に行う当社では、産業廃棄物を資源としてリサイクルすることで事業を伸ばしてきました。「時代の流れを読んで視点を変え、勝機を掴む」という講演内容に共感しました。早速朝礼で社員に伝えて、情報を共有します。

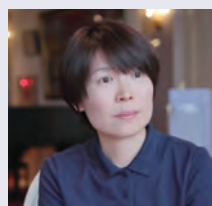
<https://www.clean-c-akita.com/>



参加者の声

(株)フォラックス教育 高橋 美佳子 さん

❖ 講演内容に勇気をもらいました



学校のパソコン授業のサポートが事業の中心なので、児童数減少の影響は大きく、講演テーマに興味がありました。ビジネス書や事例を用いたポジティブな講演に、継続的な革新の大切さを実感。当社でも川連漆器や樺細工とのコラボ事業を開始するので勇気づけられました。

<https://www.voraxed.co.jp/akita-ledgakubuchi/>



秋田県よろず支援拠点による支援事例を
小室チーフコーディネーターが紹介



報道や機関等のデータと実例を交えながら
秋田の現状を解説



ほぼ満席の会場で熱心に聴講する参加者たち

お問い合わせ

秋田県よろず支援拠点 TEL018-860-5605・FAX018-863-2390